

c R e A T e 委員会事業計画

| | | |
|------|----|----|
| 委員長 | 宮本 | 吉裕 |
| 副委員長 | 岩崎 | 祐大 |
| 副委員長 | 前山 | 巧 |
| 副委員長 | 壘 | 貴頼 |
| 運営幹事 | 滝本 | 淳一 |
| 会計幹事 | 関川 | 了 |

【基本方針】

日本における最大の課題として人口減少が指摘されて久しい昨今、私たちの住む上越市も例外でなく一刻の猶予も許されません。若者離れを防ぐためには、「まち・ひと・しごと」の調和が欠かせませんが、現状、豊かな観光資源や歴史ある産業がありながら、地元経済が潤滑に巡るのに十分な基盤を持つには至っていません。持続可能なまちづくりには、地域資源をこれまでとは違ったアプローチで新しい魅力として発掘していく必要があります。

当委員会は、人と地域のつながりが感じられるまちづくりのために、アートとデザインの力を用いて、美の共感で人々に上越市の魅力を発信し、多岐にわたる地域課題に解決の光を当てていきます。まずは地域住民が景観や施設など地域にある様々な資源を見直し、関心を持って頂くために、地元で創作活動を行うアーティストとコラボレーションしながら、まちなかにアート作品を出現させることで、アートとデザインで魅せるまちづくりをスタートさせます。そして上越市におけるしごとの新しい在り方を提案するために、アーティストと地域産業の担い手らと一緒にフォーラム事業を開催することで、上越で働くこと・暮らすことの新たな価値観を創出します。さらに運動を上越全体へ広げていくために、事業から生まれたクリエイティビティを、ビジュアルが持つ発信力とメッセージ性を利用して発信することで、同じ地域に暮らしているながらリアルな場では知り合うことのできない、年齢や性別、職業、生活時間の異なる人々をつなげていきます。我々が行うのは、市民がいまここで暮らすことに満ち足り、自らが主役だと感じてもらう事業なのです。

私たちのまちには、多種多様な資源が豊富に揃っています。その資源を貴重な素材として、アートのスパイスを加えて産業や観光を促進し、新たな価値と担い手を紡ぎながら好循環を創り出したとき、明るい豊かなまち上越と市民が希望に満ちた未来を切り拓きます。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. 基本資料、名刺のデザインと作成
3. アーティストと創るイベント事業の実施と報告
4. フォーラム事業の実施と報告（アートを用いたSDGs事業）
5. 米沢JC交流事業の実施
6. トライネットへの参画